

平成27年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 2目

第1章「思いやりと希望にみちたまちづくり」
 ～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～
 基本施策7 高齢者が安心して暮らせるまちにします
 施策2 安心な老後を支える仕組みづくりに努めます

【会計】介護保険特別会計

3款:地域支援事業費 3項:包括支援事業・任意事業費 2目:任意事業

事業	3	認知症高齢者等支援事業
担当所属		高齢者福祉課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,781千円	613千円	1,084千円	542千円		542千円

【事業の概要】

事業の概要	<p>認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう支援体制を整えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症に対する正しい理解を推進するため、認知症サポーターを3万人を目標に養成します。 認知症が疑われる初期の相談体制を整え、医療と介護の連携により症状の重症化を防ぐことにより、介護家族の負担軽減を図ります。 介護マークの普及やSOSステッカーの交付などにより、認知症の人とその家族にやさしいまちづくりを推進し
事業の目的	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる体制の整備に努めます。
事業の効果	認知症に対する正しい知識の普及促進に努め、認知症を有する人々が地域の人々に受け入れられ、身近な地域で安心して暮らすことのできる社会を構築します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
報償金及び謝礼金	250千円	認知症初期集中支援チーム検討会謝礼(10人×2回)等
講師謝礼	110千円	講演会講師謝礼
9 旅費		
普通旅費	31千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	243千円	事業用消耗品、書籍購入費
食糧費	30千円	佐倉市認知症地域ネットワーク医療介護連携推進協議会の実施に係る弁当代(13人分*3回)等
印刷製本費	617千円	地域資源マップ(5,000部)、認知症ケアパス(5,000部)の印刷代
13 委託料		
認知症カフェ運営委託料	1,250千円	認知症カフェ(5カ所開設)に係る委託料
多職種協働研修委託料	250千円	認知症ケア専門職に係る研修委託料
計	2,781千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成27年度計画値
認知症サポーター養成講座受講者数	1,000人
講演会参加者数	400人
認知症専門職研修会参加者数	75人
認知症声掛け訓練実施回数	1回